

『蔵前特別賞』・『蔵前ベンチャー賞』講演会

一般社団法人蔵前工業会（東京工業大学同窓会）はベンチャーの育成を目的に2007年度から『蔵前ベンチャー賞』を設置しました。また2009年度から『蔵前特別賞』を設置し、社会に顕著に貢献した個人および企業・団体を表彰しています。2016年度の授与式・記念講演会・交流会を下記のとおり行います。皆様のご参加をお待ちしています。なお、受賞者の大隅 良典名誉教授はノーベル賞授与式準備のため当日は欠席されます。



1. 授与式・記念講演会・交流会

(1) 日時／場所：2016年12月1日（木）

17:00～授与式、17:30～講演会／大岡山東工大西9号館デジタル多目的ホール

19:15～20:45 交流会／大岡山東工大西9号館コラボレーションルーム

(2) 会費：講演会は無料。交流会参加費一般3,000円（当日支払）学生無料。

(3) 申込：下記URLを開き、申込フォームに必要事項を記入の上、11月28日までにお申込み下さい。

https://www.kuramae.ne.jp/kvs_seminar_entry/

2. 2016年度蔵前特別賞

受賞者	受賞理由
(1) 大隅 良典氏 東工大栄誉教授 1967年東京大学教養学部卒 1972年博士課程単位取得 1974年理学博士 2009年東工大特任教授 2014年栄誉教授 2015年文化功労者 2016年文化勲章受章 2016年ノーベル生理学・医学賞受賞	細胞が自らのタンパク質を分解して再利用する「オートファジー」（自食作用）の仕組みを解明した。この仕組みは、細胞で構成されるあらゆる生物における課題に新たな道を切り開き、ヒトにおいてもがんや神経疾患等に対するこれまでと異なった治療への道が期待されるなど、新たな医療分野へ大きく貢献するものである。
(2) 道家 達将氏 東工大名誉教授、 東工大博物館特命教授 1951年名古屋大学化学科卒 1973年東工大教授 1989年東工大名誉教授	江戸後期の植物学者、化学者宇田川榕菴（うだがわようあん）や古代製鉄の科学史、技術史研究と、益子焼やフェライト、水晶振動子、光ファイバーなど東工大の誇るべき研究成果を広く世界に広報・啓蒙し、IEEEによる遺産認定や著名な学術賞等をこれらの研究者にもたらすことに大きく貢献した。

3. 2016年度蔵前ベンチャー賞

企業名、受賞者	受賞理由
(1) ㈱Sound-F 代表取締役社長（創業者）土屋 清美氏 1982年応用物理卒 2006年創業	金融とITの専門知識を活用し金融ソリューションの基盤ソフトの開発に着実な事業展開を行っている。フィンテック（金融とIT技術の融合）の新サービスを次々に生み出し新しい時代をリードするベンチャーとして一段の発展が期待される。
(2) ㈱シンクロ・フード 代表取締役（創業者）藤代 真一氏 1997年東京理科大卒 1999年東工大修士 物質科学創造専攻 2003年創業	飲食店の出店・運営に関わるヒト・モノ・サービスをインターネットと人の力を通じてトータルにサポートする新しいビジネスモデルを企画・実現している。飲食店.comの会員は累計で10万人に近づいている。2016年9月東証マザーズ上場。
(3) ㈱クロイツ 代表取締役会長（創業者）中田 周一氏 1970年生産機械卒、1989年創業 （愛知県刈谷市）	「バリ取りの全てを工学する」を開発理念とし、バリ取りロボットおよび刃具を独自開発して事業を拡大した。トヨタグループをはじめ世界に1,200台の納入実績を有する。この分野の圧倒的な世界トップメーカーとして一層の発展が期待される。
(4) ㈱EME 代表取締役（創業者）今城 康隆氏 1963年機械卒 1996年東芝退職後創業	真空ミキサーのパイオニア。独自の自転/公転、真空攪拌脱泡並びにシリンジ充填機を開発し国内外の液晶メーカーに独占的に納入。対象分野を液晶からLED、太陽電池、多層積層セラミックコンデンサー、燃料電池、医療分野等に拡大中。